概要

クラウドコンピューティングとクラウドでのアプリケーションの提供は、企業が主張しているものに関しては、独自の人生を送ってきました。たとえば、プライベート データセンターでマルチテナント アプリケーションを実行するベンダーが、メール サービスをクラウドに配置し、現在はクラウド企業であると主張しています。

真のクラウド コンピューティングとして定義するのは、パブリック クラウドを通じて実行されるサービスです。他の配信メカニズムにはメリットがあるかもしれませんが、真のパブリック クラウド配信モデルと、マーケティング部門によって解き放たれている誤った事実の違いを完全に理解できるようにしたいのですが、企業のサービスに直面している価値、消費者スタイルを提供する次世代に、会社の古いビジネスモデル。

真のクラウドソリューションとは何かを評価する際の真実のセットを以下に示します。

プラットフォームはパブリッククラウドで実行されます

つまり、完全なソリューションは、AWS や Microsoft Azure などのパブリック クラウドAmazon.com実行されます。つまり、サービスの一部をプライベート データセンターに配置してクラウド内の別の部分にすることはできません。

システムが呼吸する

このサービスは、ピーク時の使用率のピーク時に自動的にスケールアップし、負荷が軽いときにスケールダウンできるクラウドの基本を活用する必要があります。これにより、ソフトウェアプロバイダーは、ピーク時の需要を満たすためにハードウェアに多額の費用を費やす必要があります。節約は、コストのために顧客により多くの価値に反映されます。

災害復旧はグローバル

パブリック クラウドで実行する場合、世界中のさまざまな地域での壊滅的な災害に対処する方法には、さまざまなオプションがあります。世界の特定の地域が洪水やインターネットハッキングに見舞われた場合、システムは自動的にパブリッククラウド製品の一部である他の多くのデータセンターのいずれかにユーザートラフィックを送信する必要があります。これはシステムに固有のものであり、ベンダーが請求しないようにしてください。

イノベーションは速い

クラウドでサービスを提供する企業は、顧客や市場の需要に対応できる必要があります。ほとんどのクラウドテクノロジー企業は、アジャイル開発手法に加入しており、顧客ベースに常に新しい機能を革新し、提供しています。クラウドでサービスを提供し、クラウドをサポートしている企業のみがこれを行うことができます。異なるデータベースまたは異なるソフトウェア リリースで動作する必要がある機能を構築しようとする難しさを想像してみてください。クラウドは、付加価値のない作業のその側面を排除します。

同じコード行 = 非常識な品質

あなたは毎分サービスを利用するユーザーの数千人を持っているとき、品質は堅実でなければならない、そうでなければ、あなたは非常に動揺ユーザーの多くを持つことになります!すべての顧客に対して単一の生産コードラインのみを管理している場合、同時に、非常に高品質のソフトウェアを提供する能力は、ビジネスにとって非常に重要です。クラウドテクノロジープロバイダーのエンジニアは、オンプレミスまたはオンデマンドのエンジニアと言っても過少ではありませんが、即座にフィードバックと積極的な監視を行えば、ほとんどのユーザーが気付く前に問題を解決してすべてのユーザーに展開することができます。問題。クラウドでのみ、ユーザーの数を指定して、サービスのほぼすべての順列を評価する監視を設定できます。

クラウドビジネスモデル

真のクラウド企業のビジネスモデルは、すべての衣装士に均一なサービスを提供することです。オンプレミスとオンデマンドの両方のソリューションを使用するハイブリッド モデルに従う企業は、ソフトウェアを提供するためにリソースを分割する必要があります。これにより、オーバーヘッドが冗長化され、クラウド ソリューションを使用して回避でき、お客様に渡されるコストが削減されます。